

校長室から

第4号

「朝日に映えてそびえ立つ 札滑岳の雄々しさよ」～その4～

「朝日に・」を起稿するにあたり、事実在即してできるだけ推測（思い込み）を入れずに文章を書こうと考えてはいましたが、いざ書き始めるとそうも行かなくなってきました。筆者は、最初から確固たる構想を持っていたわけでもなく、もとより郷土史の研究者でもありません。思いつくままに筆を進めます。

第3号で「沿革史分冊（附図・附表）」（以下、「分冊」）に「西興部小学校五十周年西興部中学校十周年開校記念誌昭和34年6月21日発行」（以下、「開校記念誌」）が綴られていたことを記しました。「開校記念誌」には校歌の歌詞が掲載されていて、現在のものと全く同じです。そうすると昭和34年6月21日以前に校歌が書き換えられたこととなります。

手始めに、開校五十周年記念行事に関する資料をさがし、読んでいきました。1つ目が「開校五十周年記念行事文書綴昭和三十三年度起」（以下、「記念行事文書」）写真1です。表紙を開くと最初のページが、昭和33年4月21日付け、西興部小中学校PTA会長、中学校長、小学校長連名で、西興部村長、教育長あての「記念行事挙行に就いて」という文書です。一部抜粋します。「別紙計画書御検討の上、何分の援助を賜りたくお願い申し上げます」とあり、次のページが記念行事計画書写真2です。一、開校記念式典一一〇〇〇、〇〇、二、祝賀会六〇〇〇、〇〇、三、旗行列五〇〇、〇〇、四、敬老会芸能祭二五〇〇〇、〇〇、そして、ありました。五、校歌制定二〇〇〇〇、〇〇作詞作曲料です。総事業費155,000円の中に校歌制定作詞作曲料として20,000円が計上されているのです。次に「校歌」の文字が記されているのは、昭和34年3月25日に開催された西興部小中学校五十・十周年行事募金委員会の予算書です。支出の行事係分の15校歌の改訂3,000です。この間約11ヶ月、「校歌の制定」から「校歌の改訂」に変わり、予算も20,000円から3,000円に減ってはいますが、確かに50周年を機に、古い校歌を書き換えようとする意図があったことは間違いのないと言えるでしょう。



写真2

の記載があります。これらのことから、記念式典において新しい校歌を披露しようとしたのではないかと考えられます。この続きは来年。皆様、どうぞよいお年をお迎えください。



写真1